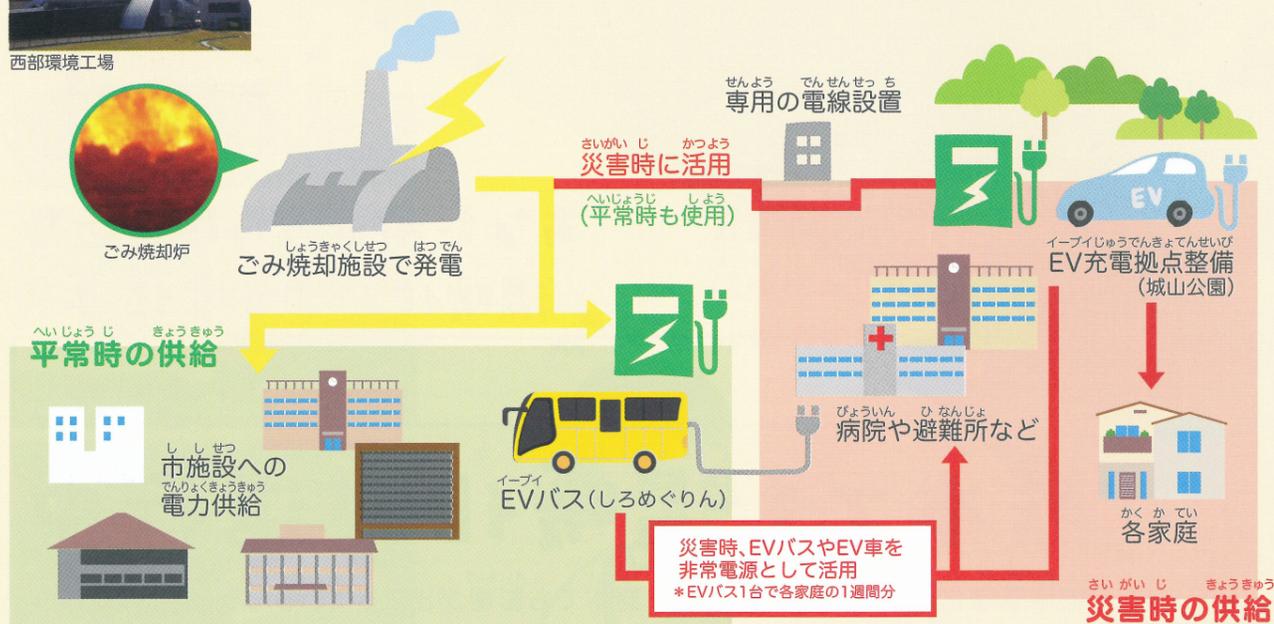


# 熊本市の取組と、私たち

## 熊本市の取組

### ゴミを燃やす施設で電気をつくる

熊本市では、ごみ焼却施設(東部・西部環境工場)で、ごみを燃やすときに熱を利用して発電を行って、市施設などで利用しています。また、ごみ発電の電気を災害時にも活用できるようにして、温室効果ガスの削減だけでなく、災害に強いまちづくりも進めています。



熊本市ではこの事業で電力料金が減った分を活用して家庭や事業所への省エネ支援もやっているんだよ！

### 熊本城周遊バス「しろめぐりん」にEVバスが走る！ ※EV…電気自動車

令和2年(2020年)11月から熊本城周遊バス「しろめぐりん」の一部にEVバスが走っています。これは、ディーゼルバスを改良したもので、充電する電力には、CO<sub>2</sub>排出ゼロの熊本市のごみ焼却施設で発電した電気を使っています。



### 災害時の避難所の電力確保

西部環境工場が発電された電力を、災害時にも、近くの避難所(城山公園運動施設)に送ることができるように、直接電線でつないでいます。

この避難所(公園)にはEV自動車への充電設備も設置しており、平常時でも電気自動車へ充電することができます。



# にできることを考えてみよう！



## 「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」を策定！

～水、森、大地とともに生きる持続可能なくまもと炭素循環共生圏の実現～

熊本連携中枢都市圏を構成する18市町村では、令和3年3月に『熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画』を共同して策定し、温暖化防止に取り組んでいます。

### 計画の対象区域

#### 熊本連携中枢都市圏を構成する18市町村

- 熊本市、菊池市、宇土市、宇城市、阿蘇市、合志市、美里町、玉東町、大津町、菊陽町、西原村、南阿蘇村、高森町、益城町、嘉島町、御船町、山都町、宇土市、甲佐町、美里町、益城町、甲佐町、山都町



18市町村という多くの自治体が集まって温暖化対策に一緒に取り組むのは全国でもはじめてなんだよ！



## さあ、地球温暖化防止に向けて、お家や学校で君にもできることを考えてみよう！



Blank lined area for writing ideas on how to contribute to climate change prevention at home or school.

さあ、2050年の未来に向けて行動しよう！  
これで君もクールチョイス隊員だよ！

